

第2回親子参加型「子ども向けプログラミングワークショップ」開催

JISA 人材委員会プログラミング教育支援グループ

令和4年10月29日(土)、JISA 会員企業で働く社員とそのお子様を対象に、第2回「子ども向けプログラミングワークショップ」を開催した。本イベントは、JISA 会員の親子と一緒に考えながらプログラミング教育の意義と楽しさを実感できるイベントで、オンサイト(対面)及びオンライン(Zoom)のハイブリッドの第2回イベントで、親子合わせて26人参加した。

○実施概要

Scratch でねこから逃げるプログラムを作ろう！

日時：令和4年10月29日(土) 10:00～12:30

参加人数(お子様)：26名(6歳～12歳)

オンサイト：6名、オンライン：8名

メイン講師：今野奈穂子座長

ボランティア補助講師：プログラミング教育支援グループ関係者7名

実施場所：オンサイト：JISA 会議室、オンライン：Zoom

使用ツール／教材：Scratch (スクラッチ)¹

①はじめに

メイン講師より「[第1回](#)はオンラインのみの開催でしたが、本日は、現地も含めて多くの方にご参加いただきありがとうございます。プログラミングの楽しさを体験して下さい」と挨拶があり、その後、Scratch の基本操作を紹介した。

②親子プログラミング体験会、発表

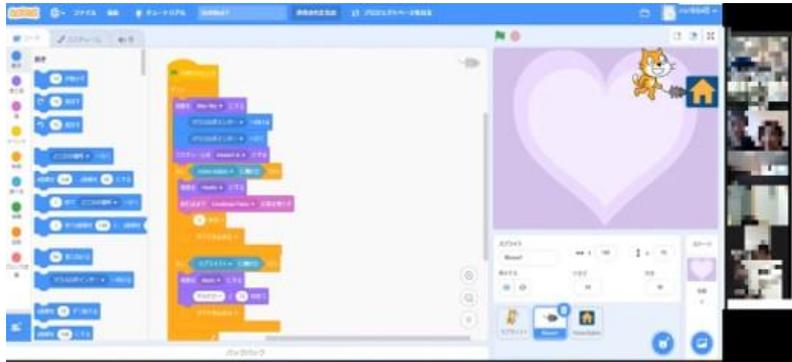
会場では家族ごとに、メンターがつき Scratch の作品作成を進めた。オンラインは、ブレイクアウトルームを活用しながら、家族ごとにメンターがつき参加者の進捗状況に応じて対応をした。

③最後に、現地、オンラインそれぞれが集まり、子どもたちが作成した作品を発表し、各参加者へ認定証を渡した。



¹ Scratch 財団がマサチューセッツ工科大学メディアラボ ライフロングキンダーガーデニンググループ (MIT Media Lab Lifelong Kindergarten Group) と共同開発する、8～16 才のユーザーをメインターゲットにすえた無料の教育プログラミング言語及びその開発環境である。

イベントの様子



プログラミング教育支援グループでは、第3回親子参加型イベントを春休み(3月下旬～4月上旬)にハイブリッド方式で開催を計画している。イベント参加の他、イベント企画やメンター活動等がご希望の方は、随時本活動への参加を受け付けている。

引き続き、本グループでは、JISA会員企業で働く社員からメンターを増やし、子どもたちにプログラミングの楽しさを伝える活動を進めて行く。

(溝尾)